

## バイオアセンブラ第8回公開シンポジウム

日時: 3月24日(火) 13:00-17:00 参加費: 無料

場所: 東京大学本郷キャンパス工学部共通講義室 2号館212

[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_04\\_03\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_03_j.html)

文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究「超高速バイオアセンブラ」(略称: バイオアセンブラ, 領域番号: 2305)では, マイクロ・ナノロボティクスを基盤として, in vitro環境で機能する3次元細胞システムを構築する「バイオアセンブラ」の超高速計測操作手法と組織機能発現の原理の解明を目指しています. 本年度より, 新たに研究項目B01:組織構築と機能発現を加え, さらなる研究領域の拡充を図っております. つきましては, 本領域の活動をご紹介します バイオアセンブラ第8回シンポジウムを開催いたします.

ご興味ある方は, お誘いあわせの上是非ご参加いただければ幸いです.

領域代表 大阪大学 大学院基礎工学研究科 新井健生

### 《プログラム》

13:00-13:10 領域代表挨拶 大阪大学 教授 新井健生

13:10-14:10 特別講演1 東京大学 教授 牛田多加志

「静水圧負荷による軟骨細胞分化コントロールと軟骨組織再生」

14:10-15:10 特別講演2 POSTECH, Korea Assoc.Prof. Dong Sung Kim

「Nano Petri Dishes: What is the Magic?」

15:10-15:20 休憩

15:20-15:45 A01班 兵庫県立大学 准教授 安川智之

「誘電泳動による超高速細胞操作技術を用いた細胞識別と分離」

15:45-16:10 A02班 九州大学 准教授 井藤彰

「磁性ナノ粒子を用いたティッシュエンジニアリング」

16:10-16:35 A03班 東京医科歯科大学 准教授 味岡逸樹

「発生期の脳細胞社会から俯瞰・考察・解明する『脳の潜在再生能力』」

16:35-17:00 B01班 東京大学 教授 鷲津正夫

「マイクロメッシュを用いた細胞構造の構築」

※参加ご希望の方は, 氏名, 所属, 連絡先を記載のうえ申し込みください.

申込先: バイオアセンブラ事務局 [contact@bio-asm.jp](mailto:contact@bio-asm.jp)

締切: 【3/16(月)】

## 《特別講演者ご経歴》

### 牛田 多加志 教授

#### ・ご所属

東京大学大学院医学系研究科 疾患生命工学センター 再生医療工学部門  
工学系研究科機械工学専攻, バイオエンジニアリング専攻兼任

#### ・研究トピックス

- ・再生医工学、生体物理工学
- ・関節軟骨組織, 骨組織の生体外再構築
- ・細胞の物理的刺激に対する応答メカニズム
- ・幹細胞分離・分化制御

#### ・ご経歴

1985年 東京大学大学院工学系研究科博士課程修了, 工学博士

1992年 筑波大学大学院医学研究科助教授

1993年 工業技術院産業技術融合領域研究所主任研究官

2000年 東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻助教授

2003年 東京大学大学院医学系研究科教授

## Associate Professor Dong Sung Kim

Dr. Dong Sung Kim is an associate professor in the Department of Mechanical Engineering at POSTECH, Korea. He received all his B.S., M.S., and Ph.D. (Advisor: the late Prof. Tai Hun Kwon) from POSTECH in 1999, 2001, and 2005, respectively. After one year of post-doc in POSTECH, he joined the School of Mechanical Engineering at Chung-Ang University in Korea as a faculty member. After 4 years in Chung-Ang University as a full-time lecturer and an assistant professor, he came back to POSTECH as a faculty member in 2010. His current research is basically focused on the development of micro/nanoengineered metal molds and precision polymer molding technologies. He is interested in biomedical applications of micro/nano polymer processing, such as polystyrene micro/nanoengineered cell culture platform, disposable lab on a chip device, multifunctional stimuli-responsive structures, and electrohydrodynamics.